

JAだより

いわい



岩井農業協同組合・〒306-0631 茨城県坂東市岩井2229番地 TEL 0297-35-8331(代)



初モルック大会で白熱プレー……………P10

JA岩井ホームページでJAだよりがご覧になれます





開催決定!

JAまつい

◆ 期 日 : 12月6日(土)・7日(日)
午前9時～午後3時

◆ 会 場 : JA岩井 野菜予冷センター

詳細は来月号で
ご案内致します

中国・上海農業発展協会の視察団がJA訪問

JAは9月8日、中国の農業団体・企業3団体の責任者13人の農業視察を受入れました。茨城県中央会を通じて来日した視察団が、日本の野菜産地の先進技術、農村振興や市場動向について視察し、上海市と茨城県の友好協力関係の可能性を検討するものです。

産地や市場、研究機関など5日間の日程で訪れ、当産地では吉岡忠志営農部長が野菜予冷センターの出荷物検査体制や真空予冷装置など、通訳を通じて説明しました。上海農業発展協会の会長からは「生産者間の品質はどのように揃えているのか」「出荷用の段ボールは統一されているのか」などの質問が挙がり、目揃い会による品質統一やブランド戦略としてダンボールを統一していることなど回答しました。

また、飯塚利幸代表理事専務宅の農作業場では、ねぎベストロボ（半自動根葉切り皮むき機）や箱詰め作業を見学し、栽培計画や作型について熱心に質問していました。



ねぎの品質・等級について説明する吉岡部長(左)
(予冷センター)



飯塚専務宅のねぎ作業場見学

初夏・夏ねぎ 優秀生産者を表彰

JAと園芸部は9月19日、経済センターで「第47回立毛競作会表彰式」を開きました。1979年の開始以来、産地をリードする栽培技術を持った優秀な生産者を表彰し、生産意欲の高揚と高品質生産の土台を築いています。

初夏・夏ねぎの出荷最盛期にあたる5月から8月にかけて、園芸部各支部から選出された優良なねぎ圃場14点の審査を行い、各月の最優秀生産者を決定。更に、その4人から最優秀特別賞の茨城県農林水産部長賞を受賞する生産者1人を決定します。

審査員は園芸部生産委員、普及センター、市、全農いばらき、JA営農部職員が務め、審査結果(順位)と生産者それぞれの栽培方法を優良な事例として冊子に集約し、園芸部員全戸に配布され栽培技術向上に役立てられます。

表彰式に出席した坂東市の木村敏文市長からは、「長きにわたり栽培技術の向上を図り、市場から高い評価を得ている。更なる発展のため、高付加価値化とブランド化を進めよう」との言葉をいただきました。



あいさつする木村市長



表彰された優秀生産者

茨城県農林水産部長賞：野口幸男さん(前列右)

作柄良好、惚レタス類出荷スタート！

JAと園芸部は10月6日、レタス類の生産者約220人を対象とした秋冬洋菜類目揃い会を、4支部で開きました。南支部(七郷・中川)に出席したJAの風見晴夫代表理事組合長は「茨城は食べ物の魅力が高いので、消費宣伝を強化して認知度を向上させる必要がある。市場などに出向いて販売を強化し、消費者に良いものを届けよう」とあいさつしました。また、南支部の倉持浩司支部長が「秋冬惚レタス類の出荷が始まった。優良生産者の栽培技術を参考にして良いものを作り続けよう」と呼び掛けました。

今年は、生育期が猛暑・残暑の連続で雨も少なかったことから、出荷遅れや品質低下が心配されましたが、降雨前の定植作業や定植後の灌水作業の徹底により、出荷スタートは昨年より3日遅れたものの、形状の良い葉肉が軟らかい惚レタス類が出荷されています。

惚レタス類は、9月下旬の出荷スタートから12月までにレタス55万箱(1箱7~9.5kg)、サニーレタス・グリーンカールで計13.7万箱(1箱4.5kg)の出荷を計画しています。



選別の注意点を説明する市場担当者
(岩井南支店)



青年部「グループファイブ」と「野菜博士」が初コラボ

園芸部会青年部のグループファイブ（岩井・弓馬田・神大実・七郷・中川地区の農業後継者グループ）は9月20日、食農教育への対応として岩井第一小学校の5年生56人とレタスの定植体験を行いました。今回対象となった児童は、3年生の時にＪＡの山本晴彦生活課長が扮する野菜博士によるレタス栽培の出前授業を受けたことがあったため、今回のレタス定植体験に野菜博士も登場し、グループファイブと初めてのコラボ（コラボレーションの略…協力、協同）が実現しました。

冒頭、青年部の風見淳史部長は、「念願の定植体験が開催できる。レタス苗の根鉢を崩さないように優しく持ち、青年部員に教わりながらやってみよう」とあいさつしました。

野菜博士と青年部員との定植作業を終えた児童らは、「実際に定植作業ができてうれしい」「初めてやれて楽しかった」「苗が軟らかいので気をつけながら植えた」と、定植体験の感想を話しました。



苗の持ち方について説明する風見部長



植え方を教える野菜博士

みんなで播種したレタスを定植

ＪＡと七重食育研究会は9月16日、七重小学校の5年生25人とレタスの定植体験を行いました。8月19日に児童と一緒に播種したレタスが猛暑に耐えて立派な苗となり、校内の圃場に定植しました。

冒頭、同研究会の野本豊副会長が「トウモロコシ定植では黒いマルチを張ったが、今回は白いマルチ。効果の違いを調べてみて欲しい」「5日前にも同じ圃場に定植したレタスがあるので、生育差も観察して欲しい」とあいさつしました。その後、同研究役員やＪＡ職員の手ほどきを受けながら児童らが500株、圃場全体では3200株を植付けました。

「食」のスタートは播種作業と位置づけて始まった一連の体験は、定植作業を経て収穫作業を実施します。更には、収穫したレタスを使った調理実習や、より学びを深めるための授業も計画されており、ＪＡ職員や同研究会役員が授業に参加し、児童からの質疑応答に対応します。



一株ずつ丁寧に定植する児童



定植後に灌水作業を行う児童

ハロウィンカボチャがゴロゴロ



園芸部南支部の七郷地区と長須食育研究会はそれぞれ、10月31日のハロウィンに向けて観賞用カボチャをJAに持ち寄りました。一人では持ち上げられないほど大きく育つ「アトランティックジャイアント」と、小さくてかわいい「トリート」が色鮮やかに並びました。

南支部では、約200個のどでカボチャが集まり、一番重かったのは堀内可一^{よしかず}さんが育てた66.8kgのカボチャでした。長須食育研究会では、後藤大也^{だいや}さんの67.8kgが一番重く、小さいトリートは斉木進一さんが最多の85個を搬入するなど、計314個が集まりました。

搬入されたカボチャは、ねぎやレタスと同様に大型トラックで市場に出荷・販売された他、地域の放課後児童クラブやこども園、JA店舗にも飾られ、来店者や子どもたちの目を楽しませました。



玄関に飾られたどでカボチャ
(岩井南支店)



計量する食育研究会役員
(岩井西支店)



小さい「トリート」

美味しく育てよう、特産『^ほ惚レタス』

JAと長須食育研究会は9月10日、長須小学校の5年生19人とレタスの播種・定植体験を行いました。

播種体験では、コーティング種子200粒を育苗トレイに瞬時に蒔ける専用播種器での作業を体験した他、コーティングを割って中の種を観察すると、細くて小さいことに驚いた様子を見せていました。

定植体験では、圃場にマルチを張る作業を見学し、苗の持ち方や植える深さを教わりながら500株を定植しました。収穫まで病害虫の発生を良く観察し、雑草防除しながら育て、薬剤防除は同研究会が行います。

作業終盤には、同研究会の内田智久会長が「暑い日が続いているので定植後の数日間の水やりが重要。登校した時や下校する前に、土が乾いていたらレタスの株元に灌水しよう」と説明すると、児童らは「美味しいレタスになるように、がんばって育てます」と笑顔を見せました。



専用播種器を使った播種体験



研究会役員に教わりながら定植する児童

年金友の会が飯坂温泉で親睦

JA年金友の会は10月1～2日、親睦旅行を開催し会員72人が参加しました。大型バス3台を貸切り、車内での会話も弾ませながら栃木県・福島県の観光名所や特産品の購入を楽しみました。宿泊先の福島県飯坂温泉^{すりかみていおとり}「摺上亭大鳥」では、宿の魅力である「食す」「飲む」「身体にご褒美を」のとおり、部屋でのくつろぎと、懇親会ではカラオケや初めてのジャンケン大会で大いに賑わいました。

参加者からは「大勢で楽しかった。来年も参加したい」「ゆったり旅行できて良かった」など、うれしい声が聞かれました。



懇親会であいさつする谷上富次会長



中野不動尊を参拝

臨時休業のご案内【経済センター】

11月15日(土)午後1時～午後4時まで、電気設備の法定点検（施設内全て停電）のため、午後から経済センターが臨時休業となります。午前8時30分～午後1時までには通常営業します。ご不便をお掛け致しますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

◆経済センター ☎0297-35-6140



JA岩井



年金相談会のご案内

「これから年金を受給される方」「受給中の年金について確認したい方」など、社会保険労務士が個別に相談対応致します。「JAの年金受取は魅力がいっぱい」キャンペーン期間中ですので、事前にご予約の上、是非ご参加をお願い致します。

◆日 時：12月20日(土) 午前9時～午後3時

◆場 所：JA岩井 本店2階（坂東市岩井2229）

◆社会保険労務士：内田健治 氏

●年金手帳、年金証書、基礎年金番号通知書、認印などをご持参いただきますと、より具体的なお話ができます。



☎ ご予約・お問い合わせは、本店融資課または信用渉外担当者までお願いします。

JA岩井

マイカーローン

通常基準金利 年 3.0% が、下記条件該当により

年 1.0% まで金利引き下げ

※別途保証料が必要となります。

金利引き下げ条件 (キャンペーン期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日まで)

●条件①～⑩に該当すると、1取引につき各▲0.4% ※金利引き下げの上限は2.0%となります。



©よりそう

- ①当JAから融資対象車を購入
- ②給与・農畜産物販売代金振込口座新規契約または既契約
- ③JAカード新規契約または既契約
- ④年金振込口座の新規契約または既契約(非同居ご家族含む)
- ⑤JA個人ネットバンク新規契約または既契約
- ⑥公共料金口座振替既契約または新規契約(2件以上)
- ⑦JAの住宅・マイカー・教育ローンのいずれかをご利用中の方
- ⑧通帳レス口座新規契約または既存通帳口座切替
- ⑨JAネットローン事前審査申込をご利用された方
- ⑩他金融機関からのJAへの借換

- ・資金使途 マイカー・バイク(新車・中古車)購入資金
他金融機関からの借換、借入にかかる諸費用
免許取得費用、車庫・カーポートの設置
自動車の点検・車検・修理費用・保険掛金等
 - ・対象者 満18歳以上75歳未満(最終償還時 80歳未満)
安定した収入のある方で、組合員加入ができる方
(地区内に居住または勤務等)
 - ・ご融資金額 10万円～1000万円以内
 - ・ご融資期間 6ヶ月以上15年以内
 - ・担保 なし
 - ・返済方法 元利均等毎月返済(ボーナス併用可)
 - ・保証料 対象者条件にて年0.6～0.79%
 - ・その他 別途、所定諸経費
- ※ご希望により団体信用生命共済への加入(要審査)も可能です。

お申込(審査)必要書類

- ・運転免許証(両面の写し)
- ・健康保険証(両面の写し)
- ・所得証明書(源泉徴収票、確定申告書等)
- ・見積書(または注文書)
- ・その他 書類が必要になる場合がございます。

24時間365日対応、スマートフォン・パソコンから仮申込みが可能です。詳細はこちら↓



※審査の結果、ローン利用のご希望にお応えできない場合もございますので、ご了承ください。

詳細は、お近くの金融店舗窓口または本店まで、お気軽にご相談ください。

岩井東支店：0297-35-0043

岩井南支店：0297-38-2706

岩井西支店：0297-35-0354

岩井北支店：0297-34-2321

本店融資課：0297-35-8333

理事会だより

令和7年9月29日

主な報告事項

- ① 8月末実績について
- ② 令和7年度上期監事監査の結果について
- ③ 大口与信先に係る貸出金の報告について
- ④ 令和7年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
- ⑤ JA岩井外国人技能実習事業（34期生）受入農家選定結果について
- ⑥ インサイダー取引防止JA内研修について
その他

主な協議事項

- ① JA岩井半期開示ディスクロージャー誌の更新について
- ② 令和7年度JAまつり開催について
- ③ 所在不明組合員への対応について
その他 ハラスメント防止について

今月の表紙



大嶋福江さん(岩井)のひ孫さん

心那ちゃん(6) 那月ちゃん(2)

農機事業センター 土日祝日の電話対応について

農機事業センターでは、土日祝日（年末年始・お盆除く）も営業し、職員2～3名で対応しておりますが、業務内容の都合上、事業所内不在となり電話に出られない場合がございます。

農機事業センターに電話が繋がらなかった際には、土日祝日に限り経済センター（購買店舗）でご用件をお伺いした後、農機事業センター担当からご連絡を差し上げます。

ご不便をお掛け致しますが、ご理解ご協力くださいますよう、ご案内致します。

◆農機事業センター ☎ 0297-35-8330

↳ 土日祝日に繋がらなかった場合…経済センター ☎ 0297-35-6140 (AM 8:30 ~ PM 4:00)

子ども食堂

応援 定期貯金

2024

ご協力のお礼

2024年度に実施した子ども食堂応援定期貯金につきましては、多くのお客様にお取組みいただき誠にありがとうございました。
寄付金は「茨城NPOセンター・コモンズ」に寄付し、公募にて決定した県内18団体の子ども食堂の活動に役立たせていただきます。

たくさんのご協力ありがとうございました!

2024年度 子ども食堂応援定期貯金の実績 /

貯金総額

17,413,718,616円

県内合計 6,791件

寄付総額 200万円 (0.02%相当額) (上限200万円)

コシヒカリ専用 基肥一発肥料

かんた君がリニューアル！



成分 (%)

15-15-15 Mg 3

かんた君

容量：20kg

かんた君…ホントに令和にあってるの??

- ◆20 kgは重くて作業がしんどい…
- ◆異常気象で気温が高い。肥料の溶出のタイミングはあっているのかなあ…
- ◆もう少し環境にも配慮できたらよいなあ…

…こんな声いただいてました！



そ・こ・で!!

時代にマッチ！二代目にチェンジ ✨

新商品

二代目
コシー発 かんた君

15kg

成分 (%)

軽量袋

20-14-10 Mg 3

さすが二代目
高温対策も
ばっちり！

★1袋あたりの重さが20kgから15kgに軽量化！

1袋あたりのチッソ量は同じなので、施用袋数は従来と変わりません。

★今の気候に合わせて、後半の肥効を重視！

速効性：遅効性のチッソ分の割合を、5：5 → 4：6にし後半を強くしました。

★暑い夏にも肥切れしにくい設計に変更！

チッソは4タイプ配合し、後半まで肥効が途切れず収量向上も期待できます。

★新しいコーティング肥料を配合し、環境負荷も軽減！

お問い合わせ・ご注文は下記までお願いします。

【本店購買課 35-8334】 【経済センター 35-6140】 【岩井北支店 34-2321】

JA岩井 女性部主催 第1回 モルック大会 を開催

JA女性部は9月29日、坂東市リークシル総合体育館で「第1回モルック大会」を開き、27チーム81人が参加しました。

JA共済の地域貢献活動の一環として、これまで7つの支部それぞれで競技方法やルールを覚えながら練習を行い、全体での試合はこの日が初めてとなります。

開会にあたり女性部の真中重子部長が「部員以外にも家族や友人に声掛けして多くの参加をいただきたい。モルックを通じて交流を深め、女性部の輪を広げるとともに勝負も頑張ろう。」と力強くあいさつし、試合が始まりました。

会場内4面を使い、各チーム2試合の合計点数で順位を競いました。モルック（投げるピン）でスキットル（点数表記されたピン）が倒れるたびに、各コートから大きな歓声が上がりました。その結果、初代チャンピオンの座を獲得したのは、一試合目が49点、二試合目に満点の50点、計99点を獲得した七郷のチーム「ヒヨコ」です。飯田きよ子さん、滝本由喜江さん、野口節子さん、優勝おめでとうございます。

上位表彰の他、特別賞や抽選による支部長賞が用意され、最後まで盛り上げりをみせた大会となりました。

当日は、JAの飯塚利幸代表理事専務が応援に駆けつけ、白熱した試合観戦と女性部への新規加入を呼びかけました。



初代チャンピオンチーム「ヒヨコ」



2チーム6人が交互に下投げ



会場内4面それぞれで接戦



大会最後に笑顔で記念撮影